

令和5年 業種別労働災害発生状況

小田原

労働基準監督署

(確定版)

業 種	当 年 (令和5年)	前 年 (令和4年)	増減数	増減率
01 食料品製造	13	16	-3	-18.8%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維				-
04 木材・木製品	4	3	1	33.3%
05 家具・装備品	1	1		
06 パルプ等		3	-3	-100.0%
07 印刷・製本	1		1	-
08 化学工業	15	13	2	15.4%
09 窯業土石	4	6	-2	-33.3%
10 鉄鋼業				-
11 非鉄金属	1	1		
12 金属製品	4	4		
13 一般機械器具	2		2	-
14 電気機械器具				-
15 輸送機械製造	3	2	1	50.0%
16 電気・ガス				-
17 その他の製造	3	7	-4	-57.1%
01 製造業小計	51	56	-5	-8.9%
02 鉱業小計	2	3	-1	-33.3%
01 土木工事	16	19	-3	-15.8%
01 鉄骨・鉄筋家屋		6	-6	-100.0%
02 木造家屋建築	8	12	-4	-33.3%
03 建築設備工事	4	3	1	33.3%
09 その他の建築工事	8 (3)	8	(3)	
02 建築工事	20 (3)	29	-9 (3)	-31.0%
03 その他の建設	6	2	4	200.0%
03 建設業小計	42 (3)	50	-8 (3)	-16.0%
01 鉄道等	1	3	-2	-66.7%
02 道路旅客	6	6		
03 道路貨物運送	23 (3)	31	-8 (3)	-25.8%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	30 (3)	40	-10 (3)	-25.0%
01 陸上貨物	19	38	-19	-50.0%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	19	38	-19	-50.0%
01 農業	8 (1)	4	4 (1)	100.0%
02 林業	7	3	4	133.3%
06 農林業小計	15 (1)	7	8 (1)	114.3%
01 畜産業		1	-1	-100.0%
02 水産業				-
07 畜産・水産業小計		1	-1	-100.0%
01 卸売業	4	4		
02 小売業	49	56	-7	-12.5%
03 理美容業	1	1		
04 その他の商業	1	3	-2	-66.7%
08 商業	55	64	-9	-14.1%
01 金融業	3		3	-
02 広告・あつせん				-
09 金融広告業	3		3	-
10 映画・演劇業				-
11 通信業	9	9		
12 教育研究	2	1	1	100.0%
01 医療保健業	78	174	-96	-55.2%
02 社会福祉施設	70	127	-57	-44.9%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	148	301	-153	-50.8%
01 旅館業	24	26	-2	-7.7%
02 飲食店	19	10	9	90.0%
03 その他の接客	11	14	-3	-21.4%
14 接客娯楽	54	50	4	8.0%
15 清掃・と畜	36	23	13	56.5%
16 官公署		2	-2	-100.0%
01 派遣業				-
02 その他の事業	15	16	-1	-6.3%
17 その他の事業	15	16	-1	-6.3%
合 計	481 (7)	661	-180 (7)	-27.2%
合計 (コロナ除く)	384 (7)	378	6 (7)	1.6%

※ 各欄左側の数字は労働者死傷病報告(休業4日以上)の受理件数、右側()内は死亡災害件数(内数)